



がんと暮らしの相談事業 全国フォーラム 2019 東京



2013年より、がん患者さんの就労支援事業を含めた個別相談事業が全国で行われています。就労問題・経済的な問題など社会的苦痛に関する相談の質を向上させ学びを共有することを目的として、全国フォーラムを開催致します。

多様な場において、多様な専門性をもった専門家が一つの「事例」を通じて一緒に考え共有することを大切にしたい取り組みです。第4回となる今年は東京・国立国際医療研究センターで行います。ぜひご参加ください。

基調講演 「がん患者の社会的苦痛に関する国内外の知見」

金沢医科大学 腫瘍内科学 講師 久村 和穂 先生

集計報告 がんと暮らしを考える会 相談事例 集計結果

事例検討

| | |
|------------|------|
| ◆病院の取り組み事例 | 3 事例 |
| ◆事例検討 | 2 事例 |

● 日時 2019年 1月26日(土) 9:30~16:15 (9:15開場)

● 場所 国立国際医療研究センター 研究所 A棟地下1階大会議室A B
(東京都新宿区戸山1-21-1)

● 参加費 事前申し込みのみ 一般早期割引 5,000円
(12月15日以降 7,000円)
NPO 会員 4,000円

● 対象 社労士、FP、看護師、MSWなど専門職、ピアサポーター
※主に、がん患者・ご家族のケアに携わる方向けの内容です

●お申込み がんと暮らしを考える会ホームページ
セミナー・イベントページよりお申込みください
URL : <http://www.gankura.org/>



主催：NPO 法人がんと暮らしを考える会 協力：国立国際医療研究センター病院



【学歴】

1997年 テンバー大学 ソーシャルワーク大学院
 コミュニティ精神保健専攻卒業ソーシャルワーク修士
 2010年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
 全人的医療開発学系(心療・緩和医療学) 専攻
 博士(医学)取得

【主な職歴】

2006年 日本対がん協会 相談員 ソーシャルワーカー
 2009年 小松市民病院 がん相談支援センター ソーシャルワーカー
 2014年 石川県がん安心生活サポートハウス ソーシャルワーカー
 2014年 金沢医科大学 医学部 腫瘍内科学 学内講師

金沢医科大学 医学部 腫瘍内科学 講師
久村 和穂(ひさむら かずほ)先生

| 時間 | 内容 |
|-------------|---|
| 9:15~9:30 | 開場(受付開始) |
| 9:30~9:45 | 大会長挨拶 本日の流れの説明 |
| 9:45~10:45 | 基調講演「がん患者の社会的苦痛に関する国内外の知見」 金沢医科大学病院 久村和穂先生 |
| 10:45~11:15 | 「相談事例集計結果の報告」 がん暮らしを考える会 理事長 賢見卓也 |
| 11:15~12:45 | 自己紹介タイム 昼食 |
| 12:45~14:15 | ●事例紹介 兵庫医科大学病院・埼玉県立がんセンター・国立国際医療研究センター病院 |
| 14:25~16:05 | ●事例検討 2事例 (グループワーク) |
| 16:05~16:10 | 閉会の挨拶 国立国際医療研究センター病院 徳原真先生 |

【会場アクセス】

国立国際医療研究センター病院
 〒162-8655
 東京都新宿区戸山1-21-1
 (右・地図上の病院と同敷地内)

- 都営地下鉄大江戸線 若松河田駅
 (河田口) から徒歩約5分



患者・家族、医療従事者が使える
がん制度ドック

特定非営利活動法人がん暮らしを考える会
 〒108-0074 東京都港区高輪2-1-11-604
 お問い合わせ : info@gankura.org